

## みずほCustomer Desk Report 2020/07/20号(As of 2020/07/17)

市場営業部 為替営業第二チーム

## 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	107.28
TKY 9:00AM	107.29	1.1388	122.24	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	107.36	1.1443	122.56	1.2562	0.6976
SYD-NY Low	106.94	1.1378	121.93	1.2574	0.7005
NY 5:00 PM	107.03	1.1428	122.27	1.2512	0.6967
				1.2567	0.6996
NY DOW	26,671.95	▲ 62.76	日本2年債	-0.150	0.00bp
NASDAQ	10,503.19	29.36	日本10年債	0.010	0.00bp
S&P	3,224.73	9.16	米国2年債	0.142	▲0.39bp
日経平均	22,696.42	▲ 73.94	米国5年債	0.278	0.16bp
TOPIX	1,573.85	▲ 5.21	米国10年債	0.623	0.49bp
シカゴ日経先物	22,710.00	▲ 55.00	独10年債	-0.4560	1.50bp
ロンドンFT	6,290.30	39.61	英10年債	0.1650	2.75bp
DAX	12,919.61	44.64	豪10年債	0.8820	▲1.10bp
ハンセン指数	25,089.17	118.48	USDJPY 1M Vol	5.08	▲0.10%
上海総合	3,214.13	4.03	USDJPY 3M Vol	5.83	▲0.13%
NY金	1,810.00	9.70	USDJPY 6M Vol	7.03	▲0.06%
WTI	40.75	▲ 0.18	USDJPY 1M 25RR	-0.70	Yen Call Over
CRB指数	140.83	0.01	EURJPY 3M Vol	7.33	0.00%
ドルインデックス	95.94	▲ 0.40	EURJPY 6M Vol	7.98	0.13%

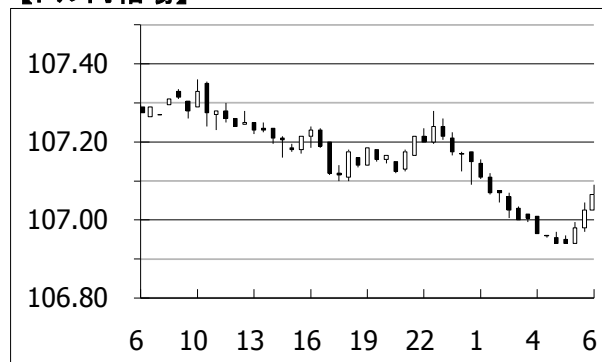
## 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月17日	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	6月 0.3%/0.3%	0.3%/0.3%
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	6月 1,186K/1,241K	1,190K/1,293K
	23:00	米 シガン大学消費者マインド	7月 73.2	79.0

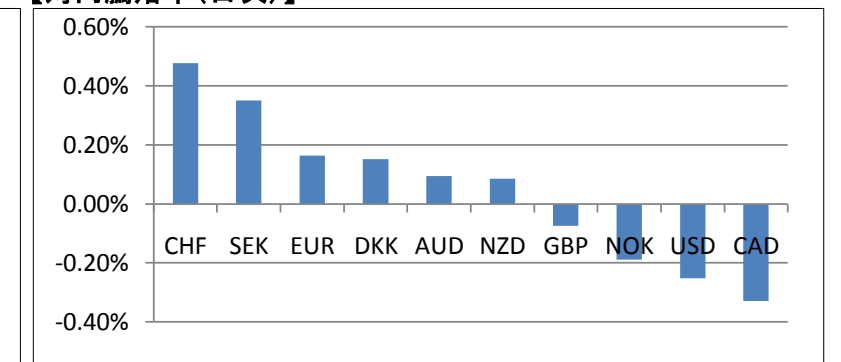
## 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月20日	08:50	日 貿易収支	6月 -¥11.9b	-¥838.2b
	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	6月 0.2%/-1.7%	-0.4%/-2.2%
	23:30	欧 レーン・カナダ中銀副総裁 講演	-	-
7月21日	00:10	英 テンレイロBOE委員 講演	-	-

## 【ドル円相場】



## 【対円騰落率(日次)】



## 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.50-107.50	1.1380-1.1480	121.80-123.30

## 【ドル円相場について】

7月17日の海外時間のドル/円は下落基調。米6月住宅着工件数が予想値を若干下回ったものの、前回分が上方修正されたことを受け、ドル円の反応は限定的。その後、7月シガン大学消費者信頼感指数速報値が予想以上に低下したことによる景気停滞懸念を背景としたドル売りが強まり、一時106.94円をつけ、107.03円でクローズ。本日のドル/円相場は、106円後半から107円前半での値動きを予想する。コロナウイルスによる景気停滞懸念が根強い中、主要な米経済指標の発表等目新しい取引材料もなく、107.00円を挟んだ狭いレンジ内での小幅な値動きに留まると思われる。

東京	東京時間のドル円は107.29レベルでオープン。東京都内の新型コロナウイルスの感染者が過去最多水準になったとの報道を受けて、市場心理が悪化し、日経平均が下落。また中国株も上値の重い推移をしていたことも背景にリスク回避の雰囲気からドル円もじりじりと下落。しかし、106円台ではドル買い需要も相応にあるとの市場心理から、午後は107.20を挟んだ値動きとなり、結局107.23レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、107.23レベルでオープンし、閑散とした値動き。週末を控えてポジション調整が入り、狭いレンジで売り買いが交錯した。107.22レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2555レベルでオープンし、新規材料に欠けるなか、方向感なく推移。一時1.2564まで買われる局面もあったが、結局1.2544レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフィー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	東京での感染者増を嫌気し、日経平均が下落する動きにドル円は上値を重くする中、本日から始まるEUサミットでのEU復興基金に対する期待から、ユーロドルが上昇する展開にドル円は107.10まで下落し、107.22レベルでNYオープン。朝方は米6月住宅着工件数が予想を若干下回ったものの、前回分が上方修正されたのでドル円の反応は限定的となる。その後は米株式市場がプラスで寄り付いたことから107.28まで戻すが、7月シガン大学消費者信頼感指数が、調査期間の6/24~7/15にコロナ感染が再拡大したことを背景に、先行景況感が大幅に悪化したことを背景に、予想を下回ったことに加え、EUサミットに対する期待からユーロドルが上昇する動きにドル円は上値を抑えられる。午後ドル売りにドル円は上値重く推移し、106.94まで下落し、107.03レベルでクローズした。一方、EUサミットでは詳細までの合意は時間の問題で、復興基金に関する何らかの合意があるとの期待に、海外市場のユーロドルは1.1430まで戻し、1.1422レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、シガン大学景況感指数結果を受けたドル売りや、EUサミットに対する期待から1.1439まで上昇する。ロンドンフィックスに掛けて1.1420まで下押しする局面もあったものの、その後もユーロドルはじりじりと下値を切り上げ昨日の高値である1.1442まで戻す。午後は、高値圏での推移が続き、1.1443まで戻し、1.1428レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・大谷

田中	竹内	筒井	加藤	関	生島	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
山口	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	小林
ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
6	14